

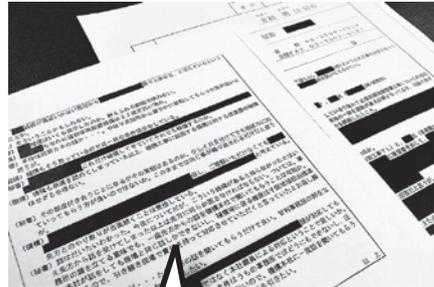
秘書が

少しイロを付けて 事務所の顔立てて

甘利 疑惑

甘利明前経済再生相の閣僚辞任につながった同氏と秘書の口利き疑惑で、一方の当事者である都市再生機構(UR)が2月1日、職員が甘利氏の秘書らと面談した際のやりとりを一部公開しました(右写真)。

URは「口利きはなかった」と強調しますが、秘書がUR側に「甘利事務所の顔を立て」るよう求める発言や、「イロを付けて」と補償金の増額を求めるような言葉も記録されています。



これこそ「口利き」

甘利事務所とURとの主な面談内容

2015年10月9日 議員会館 (秘書1人、UR3人)

秘書	本件は結局カネの話か…。すみやかに移転してもらった方がよいと思うが。
UR	機構もそう思っているの目いっぱい条件提示をしている。
秘書	少しイロを付けてでも地区外に出て行ってもらう方がよいのではないか。
UR	先方(S興業側)とのやりとりが当面続くことは覚悟している。
秘書	先方から話を受けてしまった以上は先方に何らか返さなければならない。事務所の顔を立てる意味でも、1度先方からの話を機構本社に聞いてもらうことは可能か? 甘利事務所の顔を立ててもらえないか。なんとかお願いしたい。

「幕引き」なんて真相解明、証人喚問を とんでもない

都市再生機構(UR)が1日に一部公開した甘利明前経済再生相の秘書と職員のやりとり記録は、口利き疑惑をいっそう深めるものとなりました。

とくに「少しイロを付けてでも地区外に出て行ってもらうほうがよいのではないか」「甘利事務所の顔を立ててもらいたい」という秘書の発言は、口利き以外の何物でもありません。疑惑の真相解明へ甘利氏、秘書、建設会社総務担当者の証人喚問が必要です。

いまこそ企業・団体献金の全面禁止を!!

日本共産党は、パーティー券を含めた企業・団体献金の全面禁止法案を提出しています。実現させましょう。



参議院(東京選挙区)予定候補
弁護士・31歳
やまぞえ・たく

山 添 拓

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471
2016年2月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党